

日本水産学会男女共同参画推進委員会発足のご挨拶と 大型アンケートへのご協力をお願い

男女共同参画推進委員会委員長

岡崎恵美子（東京海洋大学大学院海洋科学部）

日本水産学会男女共同参画推進委員会が、2012年3月に発足しました。

21世紀の日本社会の重要課題として男女共同参画の実現が位置づけられて1999年に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行され、2000年に「男女共同参画基本計画」が閣議決定されてから、様々な分野で男女共同参画活動が行われるようになり、科学技術分野においても多方面で女性が積極的に参入できる環境づくりが積極的に進められています。



当学会においても、男女共同参画の取り組みとして、学会大会開催期間中における託児所の設置、学会誌における女性研究者からの話題提供（2010年～、「水産化学の分野で活躍する女性たち」）などが行われてきました。また、2011年からは男女共同参画学協会連絡会にも学会として正式加盟し、他分野の学協会との交流を図りつつ、本学会としてどのような取り組みを行うかを模索してきました。

現在、当学会は、2012年では会員総数3,216名のうち女性283名（8.8%）、学生会員数637名のうち女性199名（31.2%）、すなわち学生の女性比率に比して会員の女性比率がかなり低い状態です。また、当学会の各種委員会においても女性比率は極めて低く、全委員会委員数（延べ）269名のうち女性は7名であり、女性比率の向上が今後の課題のひとつとされています。このような状況の中で、当学会にふさわしい男女共同参画のあり方を検討するため、日本水産学会男女共同参画推進委員会が発足しました。

この委員会は、現在6名の委員および担当理事、幹事から構成されており、委員は男女いずれかの一方の委員数が委員総数の4割未満にならないとの条件で設置されています。

今後、水産関連分野における女性の活躍の場を拓けることはもちろん大切ですが、単に数値のみにとらわれず、本分野における男女共同参画推進についての質的な問題点をきめ細かに整理し、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる「優しい男女共同参画」のあり方を模索することを当面の目標としています。

なお、当委員会では、以下の大型アンケートの実施を重要な活動と位置づけています。

このアンケートは、男女共同参画学協会連絡会が、研究者・技術者を取り巻く現状を把握するために、これまで2003年、2007年の2回にわたり大規模に実施してきたものであり、その調査結果は女性研究者・技術者が直面する様々な問題点を議論する上での統計的根拠として活用され、国の政策決定にも反映されてきています。

連絡会第三回大型アンケートのお知らせ

September 2011 First Circular

男女共同参画学協会連絡会では、第三回大型アンケート調査を2012年度中に実施すべく準備中です。アンケート開始のアナウンスがございましたら、ご協力をお願いします。本アンケートは、私たち自然科学系研究者・技術者に関する、私たちのための、私たちによる調査の基礎データとなります。

連絡会大型アンケートは我が国の政策決定に反映されています！

第一回大型アンケート (2003)

→ **2005年度 男女共同参画白書**

調査結果掲載

連絡会または各学協会による提言・調査・事業の展開

- ・学協会での男女共同参画系委員会 ↑
- ・関連シンポジウム ↑
- ・女子高校生夏春の学校開始(2005年～)

第二回大型アンケート (2007)

中間調査

第三回大型アンケート (2012)

国の基本計画に明文化

- ・2005:第2次男女共同参画基本計画
- ・2006:第3期科学技術基本計画
- ・2010:第3次男女共同参画基本計画
- ・2011:第4期科学技術基本計画

国の事業に反映!

2006年度～

- ・女性研究者支援事業
- ・RPD制度
- ・女子中高生理系進路選択支援事業

アンケートにより、これまでの取り組みを評価し、次の5年の流れをつくりましょう!

男女共同参画学協会連絡会 <http://annex.jsap.or.jp/renrakukai/>

次の5年を決める第三回大型アンケートに向けて ～これまでの我が国の男女共同参画政策と学協会連絡会の活動～

国

男女共同参画社会基本法(1999)

2000

男女共同参画基本計画(2001)

2005

男女共同参画基本計画(2005)

「新たな分野への取組：女性研究者の採用等拡大、育児等との両立支援」(2005)

女性研究者支援事業開始(2006)

RPD制度導入(2006)

女子中高生理系進路選択支援(2006)

第三期科学技術基本計画(2006)

第3章(1)-⑤女性研究者の活躍促進

2010

第三次男女共同参画基本計画(2010)

「第12分野 科学技術・学術分野における男女共同参画」

第四期科学技術基本計画(2011)

IV-3(2)-③女性研究者の活躍の促進

連絡会

学協会連絡会設立(2002)

2011年現在加盟団体=68

<http://annex.jsap.or.jp/renrakukai/>

第一回大型アンケート(2003)

回答数19291件

→科学技術分野における女性の数と持続の必要性

女子(中)高校生夏の学校開始(2005)

女性比率調査開始(2005)

各学協会活動調査開始(2005)

第二回大型アンケート(2007)

回答数14110件

女子中高生のための関西科学塾開始(暮の学校)(2008)

第三回大型アンケート(2012)

目標 40000件

男女共同参画系委員会
またはWG数

シンポジウム開催数

学協会保育所利用者数

各学協会活動調査より

このようなアンケート調査を継続して実施することは、男女共同参画の実情やその認識の変化を明らかにするとともに、実施されている政府事業の効果を検証し新たな課題を見出す上で大変重要であり、日本水産学会としても、全面的に協力することとして理事会の承認を得ています。得られたデータは学会独自の解析も可能であり、他分野と比較検証することにより、水産分野の各方面の方々に有意義にご活用頂く事ができます。

第3回 男女共同参画学協会連絡会 大規模アンケート調査

2012年11月1日～30日

研究者・技術者・学生の皆様、
下記のURLにアクセスして、Web上でご回答ください
<http://wss2.5star.jp/survey/index/n3ddzyv/4134/>
「連絡会アンケート」で検索!

アンケートへのご協力を是非よろしくお願い致します!

アンケート URL : <https://wss2.5star.jp/survey/index/n3dd5zyv/4134/>

回答期間 : 平成 24 年 11 月 1 日 (木) ～11 月 30 日 (金)

回答所要時間は約 10 分程度です。

詳細は男女共同参画学協会連絡会 HP (<http://annex.jsap.or.jp/renrakukai/enquete.html>)
をご覧ください。「学協会連絡会アンケート」で検索して頂ければアクセスできます。

以上、皆様のご協力、ご支援を、どうぞよろしくお願い致します。